

様々な経験を積みながら日々成長中

一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース4年生

●前期インターンシップを行いました

インターンシップの実施にあたり、外部講師を招き、人前で話すことや第一印象の重要性、挨拶・名刺の扱い方などを学びました。

そして4月～5月にかけて実際に内定が決まっている企業やご協力いただいた販売店にて約2週間に渡るインターンシップへ。

終了後は、学んだこと、気づいたこと、企業での取り組み等を発表する報告会を実施しました。報告会では、プレゼン力、資料作成力、スピーチ力、質疑応答力等が磨かれます。発表はもちろん、質疑応答にも丁寧に答える学生。4年生にもなると受け答えもしっかりしています。



●ADAS(先進運転支援システム)の講習を行いました

9月に本田技研工業株式会社より講師をお招きし、実際に自動運転/安全運転支援技術が装備されている車を使ってADASの特別授業を行いました。

Hondaではクルマやバイクに乗っている人だけでなく、道を使うだれもが安全に過ごせる「事故に遭わない社会」の実現を目指し、自動運転/安全運転支援技術の開発に取り組んでいます。

お客様の車のメンテナンスを通じ、事故に遭わない社会を支えていくのはこれから社会に出ていく皆さんです。最新技術をしっかりと学んで、技術も知識も蓄えていきましょう。



一級自動車研究開発学科 自動車研究開発コース3年生

●FRP講習を行いました

7月に外部講師を招き、FRP講習を行いました。FRPとは繊維シートに液体状の樹脂を塗り込み固める事により強度を上げた繊維強化プラスチックのことです。繊維にも種類があり、特にカーボンを使うものが強度が高く、F1などのレース車両に使われています。今回はガラス繊維を使って、50cmほどの大きさの車の外装を作りました。塗って、削って、細かい作業が続きますが、自分の納得できるものを製作しようと集中して取り組みます。硬化剤の分量でうまく固まらず、最初から作り直した学生もいましたが、なんとか出来上がりました。



●モックアップ発表会を行いました

4月から第一種原動機付自転車としてナンバー取得できる車両製作に取り組んでいる自動車研究開発コースの学生たち。どんなクルマをつくらうかとコンセプトを決めるところからスタートし、モックアップとして実物を見てもらう場として9月にモックアップ発表会を行いました。「時に生活に寄り添い、時に遊びに連れ出してくれる頼もしい相棒」というコンセプトで車両を製作しています。実際にモノづくりに挑戦し、プレゼン・評価してもらう初めての機会。3年生にとって成長に繋がるとてもいい場となりました。



一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース3年生

●整備課題の研究発表を行いました

9月に2週間かけて「特定整備であるエーミング作業で使用するターゲット制作」、「過給機・吸排気部品のカットモデルの制作」など、それぞれが取り組みたいテーマを設定し、個人またはグループで課題研究を行いました。発表会では、内容を何も知らない人たちが聞くことになり。いかに相手にわかりやすく簡潔に伝えるかを考えるととてもいい機会となりました。



自動車整備科・一級自動車研究開発学科2年生、自動車整備留学生科3年生

●企業実習を行いました

7月に企業実習を実施しました。二級自動車整備士養成課程では実際の職場での就業体験(8時間×7日間以上の勤務実績)が必要のため、大半の学生が学園卒業後に就職する企業様にて実習を行っています。

身だしなみ、明るく元気な挨拶、正しい言葉遣い、ホウレンソウに気を付けて、自身の企業実習への心構えや目標を決めて臨みました。実際の現場でしか学べないことをしっかりと学び、仕事の厳しさ、やりがい、お客様志向の大変さなどを感じ取ってきました。



自動車整備科・一級自動車研究開発学科1年生、自動車整備留学生科2年生

●安全運転講習を実施しました

7月26日に安全運転講習を行いました。特別講師の宮城さんからの交通安全についての話を伺い、動画を使ったKYT(危険予知トレーニング)を実施。その後、実車を使いバイクやクルマの運転手からの死角やそれぞれの特徴的な事故について学びました。自分の身を守るためにも、身近な人を守るためにも、自動車業界の一員として大切な安全運転をしっかりと実践できるようにしていきます。



就職活動が始まりました

行きたい企業に行けるように、やりたい仕事に就けるように、今年就職活動を始める学年を対象に就職セミナーや企業説明会などを実施しています。この機会を利用して、納得のいく就職活動を行いましょう。



6月 第1回就職セミナー

- ▼ 就職活動をスタートするにあたり、「自分」について改めて考える「第1回就職セミナー」を実施しました。数ある会社の中から何をもち「行きたい会社」を定めるのか、何をもち「良い会社」と考えるかは、人それぞれ異なります。自分の軸となるものを見つけることが必要となります。学生たちはキャリアコンサルタントの資格も持つ西山教頭の話と聞き、真剣に自己分析に取り組んでいました。まずは自身をしっかりと理解し、チャレンジしたいことや夢を具体化し、次に進んでいきます。

7月 第2回就職セミナー

- ▼ 前回のセミナーで行った自己分析、その際に実施した適正能力総合診断テストの結果をふまえ、自分自身の長所・短所、価値観などを深く考える「第2回就職セミナー」を実施しました。改めて長所や短所および価値観を見つめ直す中で、将来の方向性をより具体化していきます。自身の個性や価値観にあった仕事先を見つけられるよう、頑張ってください。



10月 企業説明会

10月18日(月)に本田技研工業株式会社、株式会社ホンダ四輪販売関西、東京海上日動調査サービス、株式会社レオタニモト、株式会社ジーテクトの採用・人事ご担当者様を迎え、企業説明会を実施しました。学園生の就職先は実に多岐に渡ります。バイクやクルマの関連企業はもちろんのこと、モノづくり企業、保険会社等、幅広い業種の仕事に就くことができます。実際に企業の人事ご担当者様や先輩から様々な職種について学べる貴重な機会。学生達は真剣にメモを取り、質問をしていました。学生にとってやりたいことを見つけるヒント、見識を広げるキッカケとなりました。

20年度受験生 全員合格しました!

国家資格(一級・二級・三級)の試験の結果が発表され、**関西校の受験生全員合格しました。**
全ての級の受験生全員が合格するのは、何年振りかの快挙。全力出しきり、頑張りました。本当におめでとうございます!

2020年度 第2回自動車整備技能登録試験(国家資格試験)の結果

- ◆一級小型自動車整備士◆
受験者数29名 合格者29名
- ◆二級自動車整備士(ガソリン)◆
受験者数140名 合格者140名
- ◆二級自動車整備士(ジーゼル)◆
受験者数130名 合格者130名
- ◆三級自動車整備士(ガソリン)◆
受験者数50名 合格者50名

最新教材、入りました!

社会に出て即戦力となるよう、学園の中で新し様々な車両・モノにふれてもらえるように適宜教材を入れ替えながら授業を行っています。6月には本田技研工業株式会社より新型VEZELの教材車を提供頂きました。最新テクノロジーが搭載されており、貴重な教材として授業で有効活用していきます。教材車だけではなく、自動車研究開発コースの授業充実の為、3Dプリンターを導入しました。最新の機材で、最新の技術を学ぶ。充実した環境の中でしっかりと学び、一人前の技術者として活躍してくれることを願っています。

